



令和2年5月29日

**三井住友信託銀行が新型コロナウイルス対策に係る
研究助成として 1,000 万円を本学に寄附します**

三井住友信託銀行より、新型コロナウイルス感染症への対応が長期化する中、当該感染症に対するワクチン・治療薬の開発を行っている本学への研究助成として 1,000 万円の寄附を行いたいとの申し出があり、贈呈式を行うこととなりましたので、下記のとおりご案内いたします。

三井住友信託銀行は、人類共通の脅威である新型コロナウイルス感染症を克服するひとつの方策として、個人のお客さま等からの寄附を受け付けるため「新型コロナウイルスワクチン・治療薬開発寄付口座」を5月21日に開設されました。

開設に際し、三井住友信託銀行では、地域貢献の観点も踏まえ、当該感染症に対するワクチン・治療薬の開発や既存薬の転用等の新型コロナウイルス感染症対策に取り組んでいる大学を国内の各地方から選定のうえ、本趣旨に賛同していただいたお客さまとともに支援したいという考えから、1大学につき 1,000 万円の寄附を行うことを決定されました。

本学が選定された理由は、新型コロナウイルス感染症対策に取り組んでいることに加え、三井住友信託銀行は広島にも拠点を置き、広島地域の活動に貢献したいとの意向もあり、寄附の申し出があったものです。

報道関係者の皆様におかれましては、ご多忙とは存じますが、是非取材いただきますよう、よろしくお願いいたします。

記

日 時：令和2年6月3日（水） 14：00 ～ 14：30

場 所：広島大学霞キャンパス 基礎・社会医学棟 2階 セミナー室2

出席者：広島大学理事・副学長（霞地区・教員人事・広報担当）	田中 純子
広島大学副学長（医系科学担当）・医系科学研究科長	大段 秀樹
広島大学副理事（産学連携担当）	田原 栄俊
三井住友信託銀行広島支店兼広島中央支店長	南郷 宗晴

【お問い合わせ先】

学術・社会連携室 企画グループ 柳ヶ瀬 祐規
Tel : 082-424-6093 FAX : 082-424-6189
E-mail : sangaku-renkei@office.hiroshima-u.ac.jp

発信枚数：A4版 7枚（本票含む）

【FAX返信用紙】

FAX：082-424-6040

広島大学財務・総務室広報部 広報グループ 行

三井住友信託銀行が新型コロナウイルス対策に係る
研究助成として1,000万円を本学に寄附します

日 時：令和2年6月3日（水）14時～14時30分

場 所：広島大学 霞キャンパス
基礎・社会医学棟2階 セミナー室
(広島市南区一丁目2-3)

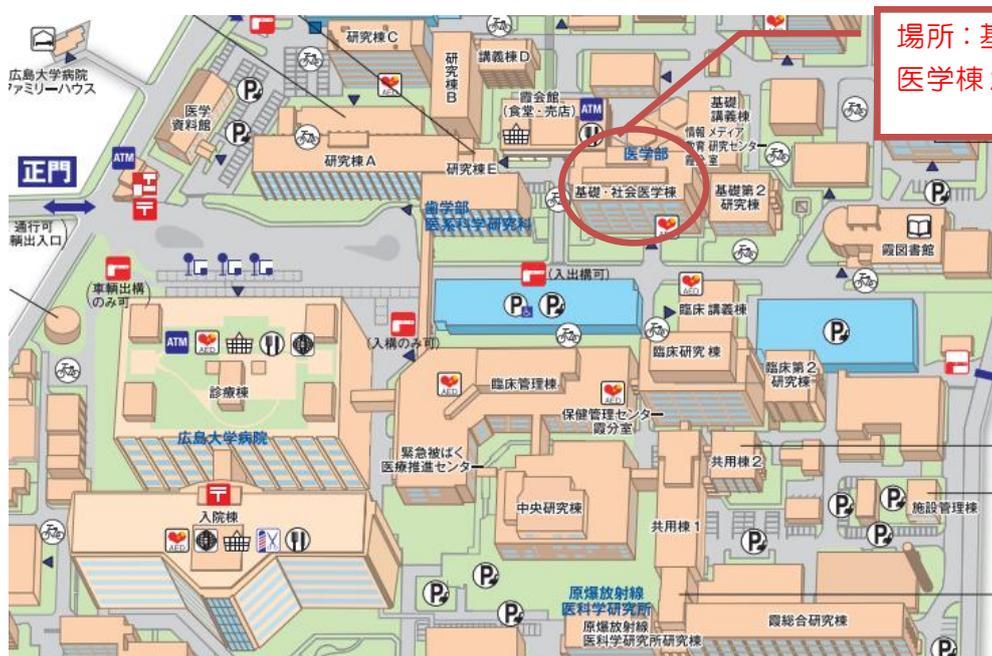
貴 社 名 _____

部 署 名 _____

ご 芳 名 _____ (計 名)

電 話 番 号 _____

誠に恐れ入りますが、ご取材いただける場合は、上記にご記入頂き、
6月2日（火）12時までにご連絡願います。



場所：基礎・社会
医学棟2階

2020年5月14日

各位

三井住友信託銀行株式会社

「新型コロナ ワクチン・治療薬開発寄付口座」の開設について

三井住友信託銀行株式会社(取締役社長:橋本 勝)は、新型コロナウイルス感染症への対応が長期化するなか、当該感染症に対するワクチン・治療薬の開発を行っている大学等への支援を目的として、今般、「新型コロナワクチン・治療薬開発寄付口座」(以下、本寄付口座)を5月21日より開設することとなりましたのでお知らせいたします。

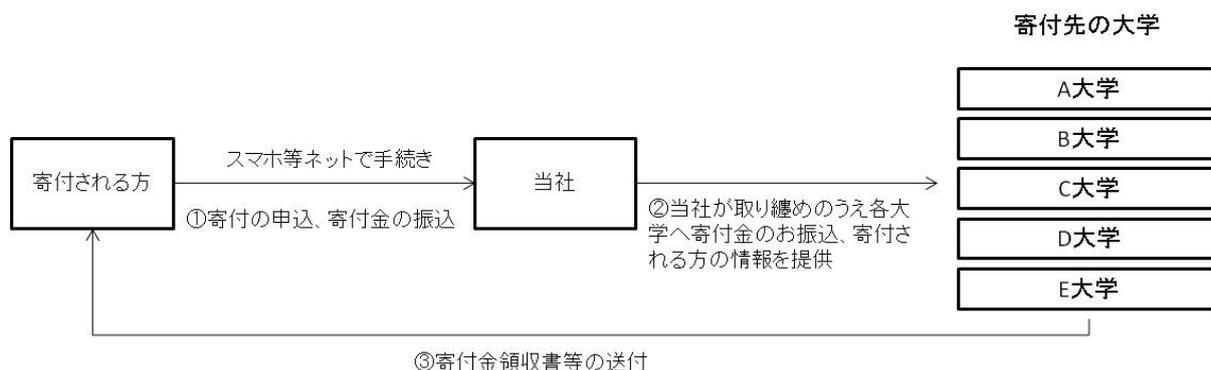
三井住友信託銀行は、本年度策定した中期経営計画の中で、「信託の力で、新たな価値を創造し、お客さまや社会の豊かな未来を花開かせる」というメッセージで自らの存在意義(パーパス)を定義しました。これに照らし、人類共通の脅威である新型コロナウイルス感染症を克服するひとつの方策として、個人のお客さま等からの寄付を受け付けるため本寄付口座を開設します。

また、開設に際し、三井住友信託銀行株式会社では、地域貢献の観点も踏まえ、当該感染症に対するワクチン・治療薬の開発や既存薬の転用等の新型コロナウイルス感染症対策に取り組んでいる大学を国内の各地方から選定のうえ、本趣旨に賛同していただいたお客さまとともに支援したいという考えから、1大学につき10百万円の寄付を行うことを決定いたしました。

本取り組みが当該感染症の治療方法の確立につながり、当該感染症が終息するための一助となることを祈念しております。

以上

<本寄付口座を用いたスキーム・商品概要>



- ①新型コロナワクチン・治療薬開発寄付口座は、当社ホームページの専用ページよりお名前・ご住所・寄付先等の必要項目をご入力の上、当社が開設した寄付口座に寄付金をお振込みいただくことで簡単にお申込みいただけます(当社とお取引のないお客さまもお申込可能です)。また、寄付先のご選択に当たっては、お客さまが寄付先を選定いただく方法(複数の先を選定いただくことも可能です)と寄付先を選定せず寄付金を按分して寄付する方法がございます。
- ②寄付先へのお振込と寄付先に対する領収書の発行依頼等の事務手続きを当社が寄付者の方々に代わって行いますので、ご負担少なくお手続きいただくことが可能です。
- ③寄付金の領収書は各大学から送付されますので、確定申告していただくことで寄付金控除が受けられます。

募集対象	国内居住の個人の方
取扱チャネル	当社ホームページからの申込
最低寄付金額	1万円以上(1万円単位)
寄付先の指定	当社が提示する「寄付先一覧」より指定(複数指定可)。 指定しなかった場合は寄付金額を均等に全寄付先へ按分。

(ご参考)

<5月14日現在の予定の寄付先>

大学	主な活動内容	大学	主な活動内容
東北大学	ワクチン・治療薬の開発、既存薬の転用	京都大学	ワクチン・治療薬の開発
北里研究所	治療薬の開発、既存薬の転用	大阪大学	ワクチンの開発
東京大学	ワクチン・治療薬の開発、既存薬の転用	岡山大学	治療薬の開発、既存薬の転用
東京理科大学	治療薬の開発、既存薬の転用	広島大学	ワクチン・治療薬の開発、既存薬の転用
名古屋大学	治療薬の開発	愛媛大学	治療薬の開発
金沢大学	ワクチン・治療薬の開発、既存薬の転用	九州大学	ワクチン・治療薬の開発、既存薬の転用

[トップ](#) 個人のお客さま 「新型コロナワクチン・治療薬開発寄付口座」

「新型コロナワクチン・治療薬開発寄付口座」

[「新型コロナワクチン・治療薬開発寄付口座」](#)

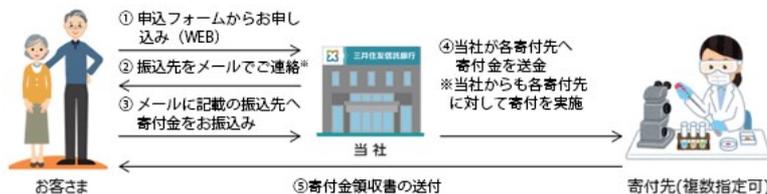
個人のお客さま限定
「新型コロナワクチン・治療薬開発寄付口座」
 ～医薬品の開発や研究を応援しましょう～

「新型コロナワクチン・治療薬開発寄付口座」は、新型コロナウイルス感染症拡大防止に向け、ワクチン・治療薬の開発等を行っている大学の支援を目的とした寄付口座です。

「新型コロナワクチン・治療薬開発寄付口座」の特長

- 特長 1** ご来店いただくことなく、WEBで簡単に寄付のお申し込みができます。
- 特長 2** 複数の寄付先への寄付や寄付金を按分して全寄付先に寄付する方法があります。
- 特長 3** 本寄付先への寄付は、確定申告による寄附金控除の対象となります。
- 特長 4** 本寄付の主旨にご賛同いただいたお客さまと一緒に寄付先を支援するため、当社も寄付を行います。

お申し込み・寄付の流れ



※配信専用メールアドレス【noreply@qemailserver.com】から配信される申込完了メールに振込先が記載されています。

※上記配信専用メールアドレス以外から振込先をお知らせすることはありませんので、ご注意ください。

受付期間

2020年5月21日 (木)～2020年7月31日 (金)

寄付金額

1万円以上1万円単位 (上限金額はありません)

寄付先一覧

新型コロナウイルス感染症拡大防止に向け、ワクチン・治療薬の開発等を行っている以下の大学から選択できます。

[三井住友信託ダイレクト](#)
[ログイン](#)
[ご利用申込・サービス案内](#)
[口座開設](#)

- 店舗・ATMのご案内
- 来店予約
- 金利一覧
- 手数料一覧
- 投資信託基準価額一覧
- 資料請求
- 商品・サービス一覧

おすすめ情報

ご自身で寄付先をお選びいただくことも、当社に寄付先をお任せいただくことも可能です。(当社にお任せいただいた場合は、全先に寄付金を原則按分して寄付いたします。)

寄付先	主な活動内容(詳細は寄付先のHPをご参照ください)
東北大学	ワクチン・治療薬の開発、既存薬の転用
北里研究所	治療薬の開発、既存薬の転用 寄付先HP: リンク
東京大学	ワクチン・治療薬の開発、既存薬の転用 寄付先HP: リンク
東京理科大学	治療薬の開発、既存薬の転用 寄付先HP: リンク
名古屋大学 (国立大学法人東海国立大学機構)	治療薬の開発 寄付先HP: リンク
金沢大学	ワクチン・治療薬の開発、既存薬の転用 寄付先HP: リンク① 、 リンク②
京都大学	ワクチン・治療薬の開発 寄付先HP: リンク
大阪大学	ワクチンの開発 寄付先HP: リンク
岡山大学	治療薬の開発、既存薬の転用 寄付先HP: リンク① 、 リンク②
広島大学	ワクチン・治療薬の開発、既存薬の転用
愛媛大学	治療薬の開発 寄付のHP: リンク① 、 リンク② 、 リンク③
九州大学	ワクチン・治療薬の開発、既存薬の転用

[お申し込みはこちら](#)

ご注意ください

本件寄付口座のご利用に関しまして、当社職員から以下を行うことは一切ありませんのでご注意ください。

- (1) お客さまに当社職員が訪問・電話にて寄付を勧誘すること
- (2) お客さまに代わってATMやインターネットバンキングを操作して寄付口座への振り込みを行うこと
- (3) お客さまの通帳・印鑑やキャッシュカードをお預かりすること
- (4) キャッシュカードの暗証番号やインターネットバンキングのパスワードをお聞きすること

当社にお振り込みいただく際の振込手数料はお客さまのご負担となります。

寄付先については、当社が提示する寄付先候補から当社所定の手続きによりご選定いただけます。但し、当社が特定の寄付先を推奨することはありません。

お選びいただく寄付先候補の活動内容について、当社は一切責任を負いません。

「寄付先一覧」に掲載している団体への寄付は、寄附金控除の対象になります。寄付金にかかる税制については[こちら](#)をご確認ください。詳しいご照会は、税理士もしくは税務署へご相談ください。

寄付先に対して、寄付金領収書送付のために氏名・住所等必要な情報を提供します。

寄付先の指定がなく、全寄付先へ寄付金を按分して寄付し端数が出た場合、その端数については所定の寄付先へ寄付いたします。

申込フォームの氏名・住所等や振込時における依頼人名を正しく入力されない場合、領収書が発行されず、お客さま指定の方法によらず全寄付先に按分して寄付いたします。

本件寄付口座は個人のお客さま限定です。

お振り込み後は、原則資金の返却はできませんので、ご注意ください。

[ページトップへ戻る](#)

[本ウェブサイトのご利用にあたって](#) | [個人情報保護宣言](#)

[セキュリティ](#) | [勧誘方針](#) | [当社の保険募集について](#)

[利益相反管理方針\(概要\)](#) | [特定投資家制度に関する期限日](#)

[電子決済等代行業者との連携について](#)

三井住友信託銀行株式会社 登録金融機関 関東財務局長(登金)第649号

加入協会: 日本証券業協会、一般社団法人 日本投資顧問業協会、一般社団法人 金融先物取引業協会

Copyright (c) Sumitomo Mitsui Trust Bank, Limited. All rights reserved.